

平成27年12月16日
九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所
(九州防災・火山技術センター 土砂災害対策分室)

建設業者による災害対策用機械の遠隔操作等の訓練を実施！

災害時等応急対策工事の協定締結業者による「災害対策用機械の操作等訓練」を平成27年12月18日に九州地方整備局九州技術事務所（久留米市）において実施します。

(取材依頼)

近年、全国的に雨の降り方が局地化、集中化、激甚化してきており、大規模な水害や土砂災害が発生しています。

川辺川ダム砂防事務所では、災害時における迅速な応急対策による被害拡大防止と早期復旧を図るため、毎年公募により業者を募集して、「川辺川ダム砂防事務所管内における災害時等応急対策工事に関する基本協定」を締結しています。

一方、九州防災・火山技術センターがある九州技術事務所では、災害復旧支援や作業員等の二次災害の防止などを目的とした「災害対策用建設機械」を各種保有しています。

今回、実際の災害現場において、災害対策用建設機械を用いて復旧等の工事を行ってもらうことが想定される基本協定締結業者による「災害対策用機械の操作等訓練」を下記のとおり実施することになりましたので、お知らせします。

記

1. 日 時：平成27年12月18日（金）10時15分～15時00分（予定）
2. 場 所：九州地方整備局 九州技術事務所（九州防災・火山技術センター）
〒830-8570 福岡県久留米市高野1丁目3番1号
3. 訓練参加業者：基本協定締結業者 6社
➢青木建設(株) ➢味岡建設(株) ➢岩奥産業(株)
➢(株)技建日本 ➢(株)白砂組 ➢三和建设(株)
4. 訓練内容
① 分解組立型バックホウ操作訓練（直接目視・直接目視+モニターによる遠隔操作）
② 遠隔操縦式バックホウ操作訓練（直接目視による遠隔操作）
③ 簡易遠隔操縦装置(バックホウ用ロボQ)組立訓練
④ 照明車設置訓練

【問い合わせ先】

九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所
(九州防災・火山技術センター 土砂災害対策分室)
技術副所長 鬼塚 英文 (おにつか ひでふみ)
工務第一課長 林田 邦宏 (はやしだ くにひろ)
電話 (0966) 23-3174 (代表)

九州地方整備局 九州技術事務所 (九州防災・火山技術センター)
施工調査・技術活用課長 井手 隆幸 (いで たかゆき)
電話 (0942) 32-8245 (代表)

案内図



▶ 国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所
(九州防災・火山技術センター)

所在地

〒830-8570 福岡県久留米市高野1丁目3番1号
TEL: 0942-32-8245(代)
FAX: 0942-32-8295(代)

《 訓練で使用する災害対策用機械 》



分解組立型バックホウ



簡易遠隔操縦装置



遠隔操縦式バックホウ



照明車

1-1 分解組立型バックホウ操作訓練

分解組立型バックホウは、直接現場へ運搬できない被災箇所等へ、各パーツ毎にヘリコプターにより空輸、現地で組立し、掘削等の作業を行うための機械です。今回は、分解組立型バックホウを用いて、リモコンでの直接目視操作および直接目視+モニターによる走行、掘削等の操作訓練を実施します。



各パーツ分解状況



各パーツ空輸



直接目視操作状況



直接目視+モニターによる操作状況

1-2 遠隔操縦式バックホウ操作訓練

危険な災害現場での復旧工事等には、バックホウ操作を実施するオペレーターの安全確保と技術者育成が重要です。今回は、遠隔操縦式バックホウを用いて、リモコンでの直接目視操作による走行、掘削等の操作訓練を実施します。



遠隔操縦式バックホウ(九州技術事務所)



直接目視操作状況

1-3 簡易遠隔操縦装置(バックホウ用ロボQ)組立訓練

緊急を要する災害発生時に早急に対応するため、現地のバックホウに搭載可能な簡易遠隔操縦装置の組立訓練を実施します。



簡易操縦遠隔操縦装置(ロボQ)組立状況

1-4 照明車設置訓練

災害復旧時には、夜間作業等困難を伴う作業が多いことから、照明車の設置訓練を実施します。



照明車の設置状況